

ポイント

◆◆特集◆◆

★平成29年度道路関係予算配分概要★

(国土交通省 道路局 総務課)

平成29年度予算においては、東日本大震災や熊本地震等による「被災地の復旧・復興」を加速させるとともに、「国民の安全・安心の確保」、「生産性向上による成長力の強化」及び「地域の活性化と豊かな暮らしの実現」の4分野に重点化し、施策効果の早期実現を図るための配分を行ったところである。

◆◆道路法令Q&A◆◆

★災害時の道路管理者の対応について★

(国土交通省 道路局 路政課)

災害時の道路管理者の対応について解説する。

◆◆TOPICS◆◆

★岡山市における「県庁通り回遊性向上社会実験」の取り組みについて★

～車中心から人優先のまちづくりのために～

(岡山市 都市整備局 庭園都市推進課 街なかにぎわい推進室)

岡山市では、まちなかの魅力と賑わいづくりとともに、将来にわたってまちの楽しさが継続できるまちづくりを目指しています。「車中心から人優先のまちづくり」を目指して、県庁通りの1車線化の回遊性向上社会実験を行いました。現在2車線一方通行の車道を1車線化し、安全快適な空間づくりの実施、また沿道を含めた賑わいづくり等を行い、その効果や自動車交通等への影響を検証する回遊性向上社会実験の実施結果についてご紹介します。

◆◆地域における道路行政に関する取組み事例◆◆

★仁淀川町管理「大渡ダム大橋」の修繕代行事業について★

(四国地方整備局 土佐国道事務所 道路保全課)

大渡ダム大橋は単純補剛トラス吊橋（中央径間 240m）を有する橋長 444m の橋梁であり、現在は仁淀川町にて管理されています。本橋の吊橋部分については、補修に高度な技術力が必要なため、仁淀川町からの修繕代行要請を受け、平成 27 年度から「国による修繕代行」として補修を進めていました。この修繕代行事業が平成 29 年 3 月 1 日に全国に先駆けて完成しましたので、この概要について報告します。

.....

★鹿児島県の高速交通ネットワークの整備について★

～地域高規格道路 都城志布志道路の整備効果～

(鹿児島県 土木部 道路建設課)

地域高規格道路 都城志布志道路は、宮崎県都城市の都城インターと鹿児島県の重要港湾志布志港を連結し、広域交通ネットワークを形成することにより、物流の効率化、地域の活性化を目的とした道路です。

本稿では、当路線の整備効果についてご紹介します。

.....

★宝のまち「長島」★

発想を切り替えて自然と調和

(鹿児島県 長島町 建設課)

あらゆるところで出土される天然石を利用した景観整備「長島ぐるっと一周事業」などに取り組んでいます。

本稿では、天然石を活用した景観事業についてご紹介するとともに、維持管理の削減や天然石の処分量の削減と貢献についてご紹介します。

◆◆編集後記◆◆

街や駅にて、真新しい制服に身を包んでいる新入生や、大きなバックを携えた新社会人を見かける機会が多かった4月が過ぎようとしています。1か月という期間では、慣れないことの方が多くあり、たくさんの戸惑いがある時期かと思えます。そして、新しい環境において、初めて出会った言葉に戸惑ったことも多かったのではないのでしょうか。自身の経験からは、高校に入学した時のこと、「〇〇先輩はA族（エーズク）、□□先輩はB族（ビーズク）だから…」といわれ、たくさんの「疑問符（ハテナ）」が頭に駆け巡ったことがあります。のちに判明しますが、1年生でA組だった人は3年間A族、B組であれば3年間B族として、体育祭にて、競技や応援をする単位であることを知り、安堵しました。他に印象に残るものでは、「週末、芝刈りをする」という先輩がいて、広い庭のある家なのかと羨ましく思っていたところ、「ゴルフに行く」という意味であることを知りました。

業務上、言葉の意味や用例など、インターネットの情報を参考とすることもあり、調べものをしていたところ、「ポテチが食べられない！」という、どなたかのつぶやきをみる機会がありました。普段使うことはありませんが、「ポテチ=ポテトチップス」であることは、すぐにわかりました。昨夏の台風等の影響でジャガイモの収穫量が減り、いくつかの銘柄のポテトチップスの販売休止が発表されたというのです。最近、解説なしでは何を意味するかがわからない略称が多いことを危惧していたことから、「ポテチ」という略称は一般的なのかどうか、検索を試みました。すると、明確な時期は不明であるものの、比較的使う方が多くいるようでした。また、検索途中では、食パン、教科書、切手が略称であるという興味深い話題を見つけました。略称であることすら認識がなかったため、正式名称が思い浮かびませんでした。食パン=主食用パン、教科書=教科用図書、切手=切符手形というのが正式名称のようです。勉強になりました。

略称の多さを危惧している自身でも、日頃のレポート作成では、SAPA、ETC、VICS、ITS等の略称を使っていることに気づきました。道路に関連する業務をしていれば、常日頃から接している身近な言葉ですが、新たに配属された場合には、聞き慣れない言葉である可能性もあり、意味を理解することも必要となります。自身でも、略称を含め、知らない言葉やその意味がたくさんあるので、フレッシュな気持ちで学びつつ、わかりやすい言葉で伝えられるレポートづくりを目標にしていきたいと思えます。(U)